

2025年度 成蹊大学

「数理・データサイエンス・AIリテラシープログラム」 自己点検・評価

評価日 : 2026年2月24日  
評価組織 : 全学教育運営委員会

2025年度 成蹊大学 「数理・データサイエンス・AIリテラシープログラム」 自己点検・評価

### 1. 調査の背景・目的

文部科学省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度（リテラシーレベル）」の審査項目の観点により精査した結果を示す。

### 2. 調査対象

「データサイエンス入門<1>」および「データサイエンス入門<2>」履修者

### 3. 調査方法

①大学で学期毎に実施する授業評価アンケートおよび ②当該科目履修者へのFormsによるWebアンケート

### 4. 調査期間

①2025年12月10日～2026年1月19日  
②2026年 1月 9日～2026年1月31日

### 5. 回答数

①47件 ②149件

### 6. 評価基準

S: 計画・目標以上の成果を上げられた。  
A: 計画・目標どおりの成果を上げられた。  
B: 計画・目標どおりではないが、ある程度成果を上げられた。  
F: 計画・目標とした成果を上げられなかった。

2025年度 成蹊大学「数理・データサイエンス・AIリテラシープログラム」自己点検・評価

自己点検・評価の視点	取組と評価	評価結果
1. プログラムの履修・修得状況	令和7年度においては本プログラム履修者320名（経済学部62名、経営学部68名、理工学部132名、法学部44名、文学部14名）のうち、経済学部で50名、経営学部で47名、理工学部で115名、法学部で37名、文学部で9名の計258名が本プログラムを修了した。（令和6年度は履修者412名、修了者332名）「データサイエンス入門」単位取得者には、令和5年度より本教育プログラム修了者としてオープンバッジによる修了認定証を授与している。	A
2. 学修成果	<p>大学で学期毎に実施する授業評価アンケートの設問「シラバスに記載された到達目標を身に付けられましたか。」の回答は「身に付けられた」が36%、「やや身に付けられた」が47%であり、「どちらとも言えない」が15%、「あまり身に付けられなかった」が2%、「身に付けられなかった」は0%であった。</p> <p>また、設問「授業の内容への興味が増し、さらに深く学びたいと思いましたか。」の回答は「そう思う」が56%、「ややそう思う」が36%であり、「どちらとも言えない」が4%、「あまりそう思わない」が4%、「そう思わない」は0%であった。</p> <p>以上から、学修成果は高かったといえる。</p>	A

2025年度 成蹊大学「数理・データサイエンス・AIリテラシープログラム」自己点検・評価

自己点検・評価の視点	取組と評価	評価結果
3. 学生アンケート等を通じた学生の内容の理解度	大学で学期毎に実施する授業評価アンケートの設問「この授業の内容をよく理解できましたか。」の回答は「理解できた」が34%、「やや理解できた」が51%であった。一方で、「どちらとも言えない」が11%、「あまり理解できなかった」が4%、「理解できなかった」が0%となり、大方、学生の内容の理解度は高かったといえる。	A
4. 学生アンケート等を通じた後輩等他の学生への推奨度	当該科目履修者へのFormsによるWebアンケートの設問「本科目の履修を他の学生や後輩におすすめしたいですか」の回答は、「すすめたい」58%、「どちらかと言えばすすめたい」27%、「どちらともいえない」14%、「どちらかと言えばすすめたくない」1%であった。85%の学生が、「すすめたい」「どちらかと言えばすすめたい」と回答した。「すすめたい」理由として、「複数の専門家のゲスト講師により構成されていたこと」等の構成上の工夫や、「生成AIやデータの活用方法を分かりやすく学ぶことができるから」等のテーマへの興味を引き出す工夫が好評であったことが伺える。	A

2025年度 成蹊大学「数理・データサイエンス・AIリテラシープログラム」自己点検・評価

自己点検・評価の視点	取組と評価	評価結果
5. 全学的な履修者数、履修率向上に向けた計画の達成・進捗状況	本教育プログラムの修了者には、データサイエンスの基礎的な知識と技能を修得した証明として、オープンバッジを発行し修了生が学内外で自己PRに活用できる。また、本教育プログラムに該当する「データサイエンス入門」は、本学副専攻制度の「データサイエンス副専攻」の修了必須科目に設定している。文理問わず多くの学生に履修を推進しており、他のデータサイエンス教育科目でも本科目の紹介を行うなど、学内でのPRを積極的に実施している。令和6年度から、履修者数の向上のため、開講クラスを1クラス（定員250名）増加した。令和8年度以降も継続して2クラス開講を計画している。	A
6. 教育プログラム修了者の進路、活躍状況、企業等の評価	本学では、卒業生の進路調査として、卒業後3年目、5年目、10年目のOBOGを対象に「成蹊大学卒業生調査」を実施している。「成蹊大学卒業生調査」において、本教育プログラム修了者の進路先や活躍状況の把握を実施する予定である。本教育プログラムは令和2年度の入学生から設置されており、令和7年度時点で卒業後3年を経過するOBOGが存在しない。	N/A

2025年度 成蹊大学「数理・データサイエンス・AIリテラシープログラム」自己点検・評価

自己点検・評価の視点	取組と評価	評価結果
7. 産業界からの視点を含めた教育プログラム内容・手法等への意見	本教育プログラム科目の「データサイエンス入門」では、実社会におけるデータ・AI利活用の動向を学修するため、各分野でデータサイエンスを活用している複数の専門家を講師としたオムニバス形式の授業を実施している。講義では、一部民間企業での業務経験を有する専門講師による事例紹介を実施しており、履修者と講師間で意見交換を行う機会を取り入れている。また、専門講師には講義後に履修者からの感想やコメントをお渡しし、専門家の観点から授業内容や履修者の理解度等に関するフィードバックをいただいている。	A
8. 数理・データサイエンス・AIを「学ぶ楽しさ」「学ぶことの意義」を理解させること	本教育プログラム科目の「データサイエンス入門」は、文系理系を問わず全学部生を対象とした科目である。数式は極力使わず、データサイエンスにより興味を持ってもらえるよう身近な事例や実データの分析などを取り上げている。また、各分野でデータサイエンスを活用している複数の専門講師を招聘することで、履修生はデータサイエンスと融合する様々な分野に触れることができるよう工夫している。	A

2025年度 成蹊大学「数理・データサイエンス・AIリテラシープログラム」自己点検・評価

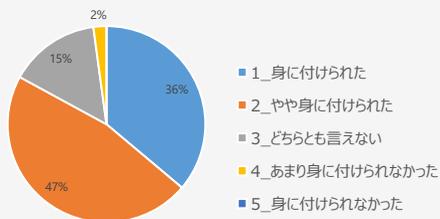
自己点検・評価の視点	取組と評価	評価結果
9. 内容・水準を維持・向上しつつ、より「分かりやすい」授業とすること	本教育プログラムである「データサイエンス入門」では、社会におけるデータサイエンスの動向を踏まえつつ、履修者がどの分野に興味を持っているかアンケート等で意見を集め、オムニバス講義において学生の興味や感心の高い分野で活躍する専門講師を招聘することを実施している。また、ICTの活用や動画教材の充実を図り、履修生にとって「分かりやすい」授業となるよう関連する教員や専門講師の意見等を参考に全学教育運営委員会において継続的な授業の改善・見直しについて検討を行っていく。	A

【参考：回答データ】

● 自己点検・評価の視点

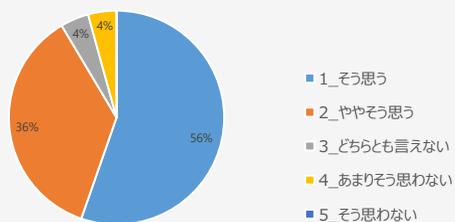
2. 学修成果

シラバスに記載された到達目標を身に付けられましたか。



1_身に付けられた	17
2_やや身に付けられた	22
3_どちらとも言えない	7
4_あまり身に付けられなかった	1
5_身に付けられなかった	0
総計	47

授業の内容への興味が増し、さらに深く学びたいと思いましたか。



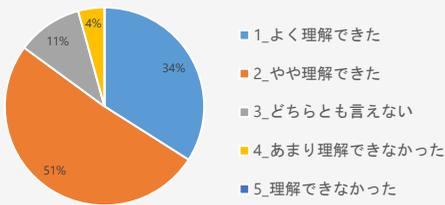
1_そう思う	26
2_ややそう思う	17
3_どちらとも言えない	2
4_あまりそう思わない	2
5_そう思わない	0
総計	47

## 【参考：回答データ】

### ● 自己点検・評価の視点

#### 3. 学生アンケート等を通じた学生の内容の理解度

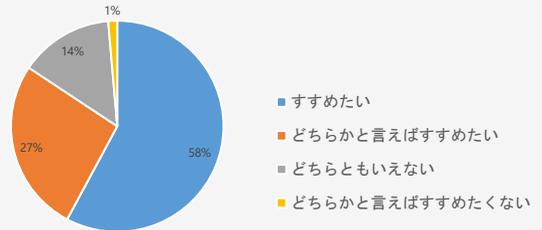
この授業の内容をよく理解できましたか。



1_よく理解できた	16
2_やや理解できた	24
3_どちらとも言えない	5
4_あまり理解できなかった	2
5_理解できなかった	0
総計	47

#### 4. 学生アンケート等を通じた後輩等他の学生への推奨度

本科目の履修を他の学生や後輩にすすめてほしいですか。



1_すすめたい	85
2_どちらかと言えばすすめたい	39
3_どちらともいえない	21
4_どちらかと言えばすすめたくない	2
総計	147

【参考】 アンケート自由記述

3にて「すすめたい」「どちらかと言えばすすめたい」と回答した方：差し支えなければ理由を教えてください。（科目独自アンケート）	
1	・受講しやすい ・これからの時代に必ず役立つ
2	AIの活用について、様々な分野の講師の方にご登壇いただき、学ぶことができるから。
3	AIの基礎を学ぶことができ、AIに対して興味を持つきっかけになると思いました
4	AIの発展がここまでしているのかと驚かされる内容だった。自分たちがこれからAIとどのように向き合っていくべきかを学べたから。
5	AIの発展を様々な分野で見ることができて面白かったからです。
6	AIの利用が進む中で、この先絶対に無関係ではいられないから
7	AI技術が社会とどのように関わっていて、どの様なビジネスが展開されているかを知ること、AI技術を学ぶ動機付けやキャリアについて考えていくきっかけになると感じたから
8	IT技術が様々な業界に活用されていることを、実際に働いている人から聞ける授業であるため。
9	あらゆる分野に精通したプロの方から、興味深い話を聞くことができるため。
10	いろいろなデータサイエンスのテーマについて学べるから
11	いろいろな業界の話が聞けて、興味のなかった業界にも目を向けることができるようになったと感じたから。
12	いろいろな分野の混ざり合いが面白かったから。
13	インプットするだけでは理解できない、実際のデータなどの活用方法を仕事にしている人が1時間以上をかけて説明してくれる
14	エクセルの使い方が学べるから
15	オンラインで受けることができ、学べる内容も普通の授業ではあまり学べないようなことだから
16	ゲストの人が来て、身の回りのことも知ることが出来たから。
17	ゲスト講師による講義が普通の授業では聞けないことが聞けて新鮮で興味深かった
18	ゲスト講師回において、様々なジャンルを学ぶことが出来るから。この授業を受けなければ知り得なかった知識があった。
19	ゲスト講師回の授業は面白かった。
20	これからデータサイエンスの重要性は今よりもっと高まると思うから
21	これからデータサイエンスを活かした仕事が増えると思うので、大学生のうちからできるのはありがたいと思います。
22	これからの時代に必要となる知識だから
23	これからの社会で役立つような内容をたくさん学ぶことができる授業だと思ったから
24	コンピューター科学専攻として、授業で取り扱った内容がかなりあり、知識の応用例を知れるから
25	その道の専門的な学術を研究している方々の講義を受ける機会はあまりないので、大変貴重な機会になったから。特に生成AIやプライバシー保護など現代でとても注目されている分野の話が多く聞けて大変満足だった。
26	ためになる授業だから
27	データサイエンスという名前はよく聞く機会が多かったが、実際に履修してみて日常生活や様々な分野で活用されているのだと知ることができたから。
28	データサイエンスは今後にも活かしやすい学問だから。
29	データサイエンスや生成AIが公共分野でどのように活用されているのかを具体例とともに知ることができ、普通の授業では学べない実務的な視点を得られたからです。また、文系の学生でも社会課題の解決に関われる可能性を感じられ、今後の学びや進路を考える上で参考になりました。
30	データに関する職業に就く人々がどうやってデータを扱っているのかが見れるのが面白かった。
31	データの解析やAI等について学ぶ人にお勧めしたい授業であるため。
32	テーマが興味深かったから
33	ビッグデータを多方面（医学や地学）から捉えることができ、考えになかった視点を得られたから。
34	プロの方たちのお話を多く聞けたから
35	レジュメの資料、説明動画含め要点がまとめられていて見やすいかつ、ゲスト講師の方々のお話から、多種多様な分野からアプローチしたデータサイエンスの学びについて知ることができたから。
36	家でゆっくりと受けれるから
37	画像処理やAIのネットワーク運用など、ニュースで見えるような最新技術の裏側を専門家から聞いて有益だったため。
38	楽しく専門的なことが学べるから
39	基礎的な知識に加えて、それらに付随する内容をゲスト講師回で教えてもらえるので理解が、とても深まったからです。
40	興味深いから
41	興味深い内容だった
42	現代において必要不可欠であるデータの活用法を実体験から知ることができるから。
43	講義を受けて学べるが多かったから。
44	今、最先端の技術に関わっている方々のお話を聞くことができるのですごく面白いし、日本の未来を垣間見えるから

【参考】 アンケート自由記述

3にて「すすめたい」「どちらかと言えばすすめたい」と回答した方：差し支えなければ理由を教えてください。（科目独自アンケート）	
45	今まであまり考えてこなかった知識や当たり前に使っていたものの仕組みなど驚きが沢山あり、面白かったからです。
46	今後の社会において知っていた方がよい教養だと思ったから。
47	今後必要になるであろう知識を学べるため
48	自分が現在大学で学んでいることを実際の現場でどのように利用されているのかを知ることができたため。
49	自分が普段学べない分野だったから
50	自分の学科の他の授業と関連してる部分もあり興味深い話も多いから。
51	自分の知らない分野の専門家のお話を聞ける貴重な機会だから。
52	実際に他の学校の教授の意見を機会がない中で、聴けることが貴重だから。
53	授業の内容がこの授業でしか聞くことができないことがたくさんあるため
54	将来について考える一助になったから
55	将来の自分の視野が広がるから
56	情報技術が発展する近代社会において必要な知識を学べるから
57	身の回りにあふれこれから必要な技術だとわかったから
58	身近なことが題材として取り上げられていたため自分事として考えられる内容が多かったから
59	身近にある事象の理由について深く考察することができるから。
60	身近になってきたAIについて勉強できる機会だから
61	専門としている方にお話を直接いただけるととても有意義で特別な機会だから。
62	専門の人から直接話を聞ける機会は珍しいから
63	専門家の先生方のお話が直接聞けて楽しいからです。
64	専門知識などなく誰でも履修しやすいため
65	内容がわかりやすく、データ・AI活用の基礎をしっかりと身につけられます。実例が多く興味を持って学べるため、これからデータサイエンスを学びたい人には特におすすめだと考えたからです。
66	日常生活に当たり前に行き起きていることはデータサイエンスが大きく関わっているということを知ることができるのはとても興味深いからです。
67	普段関わらないようなすごい人の話を聞くことができたから。
68	普段知らないことを知る機会だったため
69	幅広い分野で自分たちが学んでいることが活用されていることを直に感じることができるから
70	幅広くITを学ぶことができるため。
71	文系学生であるため、純粋に専攻外の学問を手軽に学ぶことができ面白かったから。
72	毎回興味深い内容で面白かったから。
73	面白かったから
74	面白く、自分の知らない世界で研究している人たちがどのようなことをしているか知れたから。
75	様々なゲスト講師から多角的な考えや技術を知れるから
76	様々な分野の方々からの話を聞くことができるから
77	履修する前はデータサイエンスを名前だけ知っていたが、実際に学んでみて実生活とのつながりがとても強いと感じた。今後様々な情報と向き合っていく中で確かな助けになると思うし、外部講師による講義も興味深いものがあったし新しく興味を持てた分野もあったので履修を進めたい
78	理工学部のCS専攻としては知っておいた方がいい知識が多かったため

3にて「すすめたくない」と回答した方：差し支えなければ理由を教えてください。（科目独自アンケート）	
1	単純に理解度確認テスト1問で成績が数パーセント変わるような設計が最悪。課題も点数しか公表されないの、学びにならない。全体的に不透明かつ不親切で雑な設計。

【参考】 アンケート自由記述

本科目の感想を自由に記述してください。（科目独自アンケート・授業評価アンケート）	
1	5.でも回答したように、予想よりもはるかに広い分野でデータサイエンスが活用されていることを知れたのが一番良かった。また、ゲスト講師の方々だからこそ聞ける話も多く、良い機会だったと思う。
2	AIの可能性や危険性などを学びました。
3	zoomの講師の方の話を聞く授が興味深かったです。
4	ありがとうございました
5	ありがとうございました。
6	ありがとうございました。
7	いまホットな話題である分野の専門の方々の講義を自宅で聞けることは大変価値のあることだったし、質問などの時間もあり、自分の興味のあることについても深く学べたと感じています。これからの社会に必要な不可欠な知識も多くあったので、学校生活、社会に出ても生かしていきたいと感じた。
8	いろいろなデータの活用法についてを実体験からの説明で細かいところまで学ぶことができました。ありがとうございました。
9	いろんな分野の知識を吸収出来てとても良かった
10	オンデマンドということもありリラックスして受講できました。内容も興味深く、様々な方から授業を受けられて大満足でした。
11	オンデマンドの講義が多く自分のペースで勉強を進めることができよかったです。
12	オンデマンド授業であったこともあって、ストレスなく自分のペースで受けられたので非常に良かった。
13	ゲスト回は資料配布がない理由は納得していますが、これにより興味深い話は聞けてもそこ止まりで、なにか知識が定着したということはないように思います。しっかりと興味を持って聞いても資料戻って見たいななどと、もどかしさが募るばかりですし、到達度確認テストも5問しかなく、ちゃんとやる人があまり報われない設計に思えました。中間課題も平均点などより、点数内訳が知りたかったです。最後まで頑張ってはみたものの全体的に、大味で残念な気持ちです。
14	ゲスト講師による授業は、非常に日常に密接しているものが多く、ためになった。
15	ゲスト講師の感想を書くところの文字数を今は200字程度になっているが、200字以上などに変更してほしい。200字だと言いたいことがすべて入れることができなと感じたから。
16	ゲスト講師の授業を見返せる様に、授業の動画が欲しかったです。
17	ゲスト講師会についてなんですが、聞いて楽しかったのもっと開催してほしいです
18	ゲスト講師回について資料が手元に何も残らず講義中にとったメモでしか振り返ることができないのが残念でしたが、それ以外に関しては概ね良く楽しい講義でした
19	ゲスト講師回の授業資料が配布されないのが残念だった
20	この講義で、「人流データの可能性」が最も印象に残った。GPSや携帯電話の基地局へのアクセスによって特定し、マーケティングに活用することができる聞き、経営学部で学んでいる自分としては、とても興味深いものだった。相関係数など、経営の基礎科目で習った単元もあり、そのようなデータから何が読み取れるのかまで考えることで、より経営学の面でも理解が深まり、ためになる講義であったと感じた。
21	データサイエンスにかかわる様々なテーマについてその分野を専門とする方々が分かりやすく教えてくれたので良かった。
22	データサイエンスの基礎だけでなく、応用としてゲスト講師の方から色々学ぶことが出来て面白かった。
23	データサイエンスを幅広く学べたので履修してよかったと感じた。
24	データサイエンス入門<1>を受けて、データやAIがどのように利活用されているのかや各分野の専門的な事柄等についてを学ぶことができました。また、実際にExcelを操作してデータを動かすことで、Excelデータの取扱い方についても学ぶことができました。
25	データサイエンス入門の授業を通して、普段何気なく使っていたサービスや身近なものが、データをもとに成り立っていることを知った。仕組みを少し理解できたことで、これまで当たり前だと思っていたことを違った視点から見るができるようになったと感じている。
26	データやAIに関する基礎的な考え方を、具体例を通して学ぶことができ、理解が深まりました。
27	メインの講義をもとに、ゲスト講師の回でさらに理解を深めていくことができるというシステムが非常にやりやすかったです。ありがとうございました。
28	メモだけでは最終テストでのゲスト回の対策が十分にできなかったと感じたので授業スライドを公開してほしいです。
29	技術的な話だけでなく、プライバシー保護やキャリア（通信）の話など、身近な視点での講義もあり、飽きることなく最後まで受講できました。ありがとうございました。
30	講義を通して、データサイエンスや生成AIが公共分野や社会課題の解決にどのように活かされているのかを具体的に知ることができました。専門的で難しそうな分野だと思っていましたが、身近な事例を交えた説明が多く、文系の自分でも理解しやすかったです。また、データやAIは技術そのものだけでなく、それを使う人や目的が重要だという点が印象に残りました。今後ニュースや社会の動きを見るときにも、データの使われ方を意識して考えてみたいと思いました。

【参考】アンケート自由記述

本科目の感想を自由に記述してください。（科目独自アンケート・授業評価アンケート）

31	高校の情報基礎で学習した内容の復習ができたのに加え、実際にどのような場面でデータサイエンスの学問が用いられているのか図表や行使の方々の話を通じて知ることができたと感じました。個人的にはゲスト講師の方々のお話の後に質問の時間が設けられているのがよいと感じました。半年間ありがとうございました。
32	今まで授業を受けていたのに最終課題を提出し忘れてしまい、とても反省しています。
33	社会の第一線で活躍する人たちの話を聞いて貴重な学びになった。
34	授業ありがとうございました。
35	進めたい理由にも記載しましたが、本講義にてビッグデータがいかに様々なところで活用されているのかが知れてとても面白かったです。
36	先述の通り、ビッグデータや様々な分野を学んでいく中で日常で当たり前に行き起こることや起こってしまう災難に様々なことが関わっているということを授業を通じて知ることができました。ありがとうございました。
37	専門家の先生方のお話が聞いて楽しかったです。
38	専門的な知識が豊富な人たちの話を聞ける機会は少ないので、様々な分野に精通した人たちの話を聞くことができ、とてもおもしろかったです。
39	他大学の教授のお話を聞けるのはなかなかできる経験ではないので、良い経験ができたと思った。
40	中間課題が新しいエクセルの知識が増えて、とても楽しかったです。
41	特別講義会で最先端の技術や研究を知れるのと同時に一般的なデータサイエンスの知識もつけることができたので良かった。
42	難しい内容もあったけれど、初めて知ることが多く面白かった。
43	難しい分野の勉強にはなったが、今後の社会で活用することが出来る知識を多く学べたので履修してよかったと思う授業でした。
44	半年間ありがとうございました。
45	普段あまり触れない領域の話も聞くことができ、データサイエンスが身近な技術につながっていることを知れて面白かった。専門用語も噛み砕いて説明してくれたので理解しやすかった。
46	本科目を通じて改めて、データサイエンスの現状と将来について多くを学べたと思う。特に普段の授業に加えて、ゲスト講師回があったことで、データサイエンスが社会の最前線でどのように使われているのかを学ぶことが出来たため、非常に有意義なものとなった。
47	毎回の動画での講義がとても分かりやすく、良かったです。日々のゲスト講師回でも様々な分野のデータサイエンスを学ぶことができたので、とても楽しかったです。
48	毎回分野の違うプロの講師の方から貴重なお話を聞くことができて学びが多かったです。質疑応答の時間には自分も気になっていたことについてじっくりとお話を聞いて毎授業満足でした。ありがとうございました。
49	様々な分野でのデータサイエンスの利用の仕方が知れて興味を持ちながら講義を聞けました。
50	zoomの授業では現場の人の話を聞けたので普段はわからない課題を知ることが出来た
51	オンデマンドとライブの複合型ということで、オンデマンドでは自分の好きなタイミングで授業を履修できるのがよいと感じました。また、ライブ授業では各分野で活躍されている方々のお話が聞いてよかったです。
52	ゲスト講師回の時の授業資料は配布した方がよいと思った
53	これまで生活してきた中で感じた当たり前の中にデータが関係していることを知ることができました。週ごとに違う方がお話をしてくださることもとても興味深く受講することができました。本当にありがとうございました。
54	どこを最低限復習すべきなのかが理解できなかった・・・
55	動画での講義が分かりやすく良かったです。また、ゲスト講師回では様々な分野におけるデータサイエンスを知ることができたのも良かったです。
56	様々な分野でITがどのように活用されるのかを聞けることが良かった。

【参考】アンケート結果

【DS入門<1>（金5）クラス対象】

ゲスト講師による特別講義回で最も印象に残ったテーマを教えてください。（複数回答可）（科目独自アンケート）

	テーマ	人数
1	電波天文学とデータサイエンス技術で探る惑星の誕生	36
2	画像データ処理入門	33
3	内視鏡画像情報を用いた検査・手術ナビゲーション技術の開発	26
4	ネットワークオペレーションにおけるAI・データサイエンス	25
5	スマホとキャリアの中のデータサイエンス	24
6	ビッグデータ利活用のためのプライバシー保護技術	19

【DS入門<2>クラス対象】

ゲスト講師による特別講義回で最も印象に残ったテーマを教えてください。（複数回答可）（科目独自アンケート）

1	大学での学びのための生成AI入門	32
2	人流データの可能性	24
3	ビッグデータを持つ人と使いたい人を技術で繋ぐ	22
4	公共部門のDXを支えるGovTechの動向	19
5	公的機関におけるデータサイエンス	16
6	因果推論入門:生成AIと労働市場の期待分析を通じて	15